

DISTRICT 253 CLUB BULLETIN

THE ROTARY CLUB OF TSURUOKA



鶴岡市馬場町 物産館3階ホール 例会場 12:30 - 13:30例会日 **年**週 火曜日 鶴岡市馬場町 商工会議所内 事務所 電 話 0235 (22) 5 7 7 5

> Ŀ 野 \equiv 郎 会 長 幹事 佐 藤 順 治

全人類を 結びつけるために 奉仕せよ SERVE TO UNITE MANKIND

W. ジャック・デービス 1977~78 国際ロータリー会長

第936号

1977.12.6 (火) (雨)

No.23

本日のプログラム

- 1. 点
- 2. 国 歌 斉 唱
- ロータリーソング (奉仕の理想)

鐘

- 4. ビジター・ゲスト紹介
- 5. 会員及び奥様誕生祝

親睦活動委員会

6. 年間皆出席表彰

出席委員会

7. 会 長 報 告

三井 副会長

- 8. 幹事報告
- 9. 地区ロータリー情報研究会報告

(1)

三 井 健君 次期会長

(2) ロータリー情報

森田清治君 ロータリー情報委員長 員

(3) 会 員 増 強

鈴 木 弥一郎君

10. 出席報告

出席委員会

11. 点

※ ビジター・ゲスト紹介

渡部 晃雄 君(仏 教) — 温海R.C
加藤 広君(電気工事)
上野十九治君(空調設備)
阿宗健一郎君(管工事)
疾尾板 章君(養 蜂)
羽根田正吉君(建 設)

会員及び奥様誕生祝

親睦活動委員会

<会員誕生>

菅原辰吉君、鈴木弥一郎君、津田晋介君

<奥様誕生>

上林あい子様、皆川律子様、迎田恵美子様、森田武子様、佐藤貴美子様(順治)

年間皆出席表彰

出席委員会

<皆出席>

8年間皆出席 中江 亮君 7年間皆出席 富樫良吉君

<11月140%出席> 1名 中 江 君

<11月120%出席> 4名

中野(清)君、佐藤(順)君、上野君、菅原君

<11月100%出席> 49名

皆川君、阿部(襄)君、安藤君、張君、早坂(源)君、飯白君、石井君、石黒君、五十嵐(三)君、石川君、市川君、板垣(俊)君、海東君、玉城君、上林君、風間君、黒谷君、高橋(耕)君、小松君、嶺岸君、三井(徹)君、三井(賢)君、三井(健)君、森田君、角田君、中野(重)君、小野寺君、西海君、佐藤(忠)君、佐藤(衛)君、佐藤(友)君、鷲田君、笹原君、新穂君、内山君、丹下君、菅君、鈴木(善)君、鈴木(弥)君、高橋(正)君、高橋(良)君、迎田君、山口君、手塚君、富樫君、中村君、吉野君、金沢君、小池君

解事報告

- 1. 例会日、場所、時間の変更
 - (1) 山形南R.C
 - (イ) 12月13日の当クラブの例会は年次総会のため次の通り変更 と き 12月14日 PM6:00 ところ 例 会 場
 - (ロ) 12月20日の当クラブの例会はクリスマス家族会のため次の通り変更 と き 12月20日 PM6:00 ところ 例 会 場

- (2) 山形R.C 12月21日(水)の例会はクリスマス家族会のため次の通り変更 と き 12月21日(水) PM6:00 ところ 例 会 場
- (3) 酒田東R.C

12月22日(木)の当クラブの例会はクリスマス家族会のため、次の通り変更

と き 12月22日 (木) PM5:00より 10周年記念映写会 PM6:00より 例 会

ところ 産業会館 4階大ホール

2. 会員の住所変更 新 穂 光一郎君 新住所 鶴岡市大字日枝字海老島249の2

地区ロータリー情報研究会報告

次期会長 三井 健君

一昨12月4日、飯坂の福島市民センターに於て1977年度地区ローターリ情報研究会が開催され、地区全クラブより義務出席者約400名が参加、当クラブよりは分区代理小池繁治君外、会長、副会長、鈴木弥一郎会員増強委員長代理、森田清治情報委員長の5名が出席致しました。

会は隣の252地区パストガバナー榎戸由緩カウンセラーの下に進められました。その主題は午前中「リーダーシップの技法と推進」、「クラブをより良くするための会員増強」の2つと午後は「クラブをより良くするためのロータリー情報」、「職業奉仕の新しい取り組み方」の2つ、計4つの議題が採り上げられました。

- ① 「リーダーシップの技法と推進」についてはリーダーシップとは「常々社員又は会員の協力でこの事さえ出来たらと目標にする事をやらせる事である」と云う定義でした。そしてこれをやらせるには3つの方法、即ち「独裁的方法」、「民主的指導法」、「無法則的方法」の3つがあり、夫々それに適した対象とする人々の性格があると云う事でした。次に指導者の心構えは天性として与えられたものではなく、錬えられるものであると云う事、そしてその心構えとしては 1.誠実である事、2.信頼される事、3.他人の意見を採り入れる事、4.堪え忍ぶ事、5.他人と話し合う事、6.自分の目標を見失わない事、以上6つが大切である。次にグループデスカッションの方法について解説があった。
- ② 「クラブをより良くする為の会員増強」については、兎角会員を増す事に依る会員の質の低下を口にする人が居るが、それは間違いであると云う事。それは個々のロータリアンが自覚する事に依り避けられる事、そしてより多勢の会員の活動に依りより良いクラブと、その活動が生れると云う説でした。次に過去5年及至は10年に亘っての会員の増減を示すグラフを作り、それを分析して会員増強に資して貰いたいと云う事、又未充填の分野を会員全員に知られて、その分野について皆に考えて貰うと云う方法が望まれました。但し増強の目標は現実的な実現可能なものとする様に注意がありました。
- ③ 「クラブをより良くするためのロータリー情報」

会員個々がより良いクラブ会員になろうとする意欲を持った会員のみにするクラブにする為に重要である。そしてその質の向上を計るのが情報委員会である。その為に情報委員会は一年を通じての次の様な特別プログラムを作る事が望ましい。1.パネル討論会、2.クラブの創立記念日に於ける情報、3.2月23日ロータリー創立記念日の情報、4.スライドによる情報教育、5.質疑と応答に依る方法。次に新入会員に対する情報委員会の役目としては、入会前の予備知識、及び入会後 3 ヶ月間の同化の為の教育の 2 つが大切である。

④ 「職業奉仕一新しい取り組み方」

初めにスライドに依る解説があり、次に二、三の例を挙げての職業奉仕に 就いての例話があり、職業奉仕とは要するにその職業に於て信頼を得る事 であるとの結論であった。尚、職業奉仕を理解するには事例集を読む事が 一番であるとの話であった。

会 員 増 強

委 員 鈴木弥一郎君

富樫委員長さんが御都合が御座いましたので私が代って出席致しました。会員増強についての榎戸カウンセラーの解説は先ず「クラブを良くするための会員増強」と云うスライドで初められました。会員増強活動の停止している事は会員がその事について無関心であることに依るものであります。従ってクラブをより良くする為めの会員増強は先ず第一段の着手として過去5年間のクラブ会員の職業分類表に検討を加える事であります。それで職業分類表は会員増強のリストとして充填、未充填職業をよく見極めて適正なる職業分類の方々を会員の方々に御推せんを御願いする様にする事であります。

従いましてロータリーで最も大切なのは会員であり、会員の方々の中には止むなく離職される方、又死亡なさる方等もありましてクラブの消長を問われる問題でもありますのでよろしく御協力を御願い申し上げます。又昨年度会員純増の優秀クラブ2~3の方の報告も御座いました。

川田席報告

本日の出席	会	員	数	70名	欠	同間(正)石、同間(及)石、伴田石、上町石、
	出	席	数	55名	席	
	出	席	率	78.57%	者	諸橋君、藪田君、半田君

前回の出席	前回出席率	81.43% メア	黒谷君、小松君一酒田東R.C
	修正出席数		三井(徹)一酒田R.C
	確定出席率	90.00% クプ	角田君、鷲田君、金沢君一鶴岡西R·C